

大津弘報

大津弘報

昭和三十一年十月発行
毎月一回発行（通巻七三号）



としよりの日の集い

中央公民館にて

発行所
印刷所
大津市中央公民館
吉良武夫館
坂本印刷所

「赤い羽根共同募金」について

今年もいよいよ収穫の秋を迎えて「赤い羽根共同募金」の運動期間があとづれました。終戦後、社会福祉に関係ある数多くの法律が出来て私達の日常生活も次第に向上して参りましたが未だ充分とは言えません。

私達の周囲には国や県や町の現在の政治では充分手の届かないいろいろな問題があり多数の困った人達がいます。「赤い羽根共同募金」はこうした民間の社会福祉事業費に充てるため全国であまねく行なう寄付金の募集であります。お互に困っている人達を助け合つたり私達の日常生活が更に明るく豊かに向上するよう皆様方の心の中にある美しい善意を赤い羽根にのせて応募して下さい。皆様から募金されたものは県の募金会より還元され大津

町社会福祉協議会を運営する大きな財源で子供会活動、老人クラブ活動、保健福祉地区活動費となり、母子会、遺族会、身体障害者会などの運営費にも充てられて地域社会の福祉向上の為に役立っています。

運動期間は十月より十二月迄の三ヶ月となっておりますが各家庭に婦人会等から募金に参りますのが二百円以上の中口、大口募金、その他工場、事業所等の職場募金にも応じます。赤い羽根共同募金は役場内社会福祉協議会で取扱つています。「みんな揃つてしあわせに」お互にあたたかい心を持ちよるたすけ合いの赤い羽根共同募金運動が立派なみのりを結ぶことが出来ますよう皆様方のお力添えを心からお願い致します。

大津小学校校舎改築は現在地に決定

第七回 大津町議会定例会開催

九月二十五日(水) 本会議 午前十時 議場

第七回大津町議会定例会は九月十七日午前十時より議会議場にて招集され開会当日西本議長より会期日程を語り会期は次の通決定後引き続き坂本町長より提案理由の説明

があり其の後各議案に対し質疑応答がなされ本会議の主たる議案の大津小学校建設については六月定例会より引き続き総務文教委員会に付託された件で其の後数回に亘り審議されていく議案外昭和三十七年度一般会計の決算外三件があり議会としては慎重を期する為に決算特別委員会を設置して各議案を慎重に審議して左記の会期日程に従い各議案を慎重に審議して決定されました。

本会議の会期日程

九月十七日(火) 本会議 午前十時 議場

会期決定 上提議案の説明質疑 特別委員会の設置

委員会付託

九月十八日(水) 委員会 午前十時 議場

決算特別委員会

九月十九日(木) 委員会 午前十時 議場

決算特別委員会

九月二十日(金) 午前十時 議場 建設経済委員会

九月二十三日(月) 委員会 午前十一時 議場

総務文教委員会

一般質問各委員長報告 議案の審議決定
陳情の取扱について

本会議に決定された議案第六十六号より第七十六号迄であり主なものをついで御紹介しますと次の通りです

記

一、大津小学校々舎の改築について

建設場所は現在の小学校敷地に鉄筋コンクリート二階建本年度建設坪数二二一坪で、本年度より三ヶ年連続事業として全校舎及講堂の改築が決定しました。

二、大津町教育委員の任命について

大津町大字町 大津町教育委員 大田黒弘殿

三、決算の認定について

①昭和三十一年度大津町歳入歳出決算の認定について

②昭和三十一年度大津町上水道特別会計歳入歳出決算の認定について

③昭和三十一年度大津町国民健康保険特別会計歳入歳出の認定について

④昭和三十一年度ブルーザー特別会計歳入歳出決算の認定について

全国町村議会議長会の臨時総会開く 理事に西本大津町議会議長就任

全国町村議会議長会の臨時総会は去る七月二十四日に東京の全国町村会館で開かれた。

今回の総会は四月の統一地方選挙により都道府県町村会長の改選後で全国議長会役員の任期満了に伴い、新役員を選出する重大な役割をもつてをり、その上今後当面する地方自治の諸問題を討議するために開かれたものである。

わが大津町議会議長西本寅利氏は今度の改選で全国議

議長の理事に就任しました。

西本議長はさきに県町村議会議長会長に選ばれ、こんど更に全国の理事に推されたわけで、氏の地方議会に於ける手腕力量をかわれたもので町、県、全国と一貫した広い分野に於ける西本議長の活躍を期待すると同時に全町民のこゝろもない慶びとするところであります。

全国町村議会議長会の組織は会長一名、副会長一名、理事六名、監事三名という数少ない役員によつて運営されています。

固定資産の再評価について 御 知 ら せ

評価作業の進捗に伴ひ、敢て再評価の真意を曲解し、評価額の改訂に就て 固定資産の税負担は従来の負担の数倍から数十倍になるおそれがあるとして、固定資産の再評価について不安な方もあるかと存じますので主として税負担について御知らせいたします。

固定資産評価制度の改正により評価額が引き上げられる場合に於ては税負担の調整が行われることゝなつています。税負担の調整については現在税制調査会において調査審議が行われている段階でありますので今秋に予定されている同調査会の結論をまたなければなりません。固定資産制度調査会の答申などに鑑み、現段階においては概ね次のような要領によつて税負担の調整が行われるものと考えられます。

①税負担の調整は本来的には固定資産評価制度調査会の答申の趣旨を尊重して行われるものと考えられる。

②固定資産評価制度の改正が実施される場合においては固定資産の新価格、原則として家屋及び償却資産にあつては大きい変動が生じないが、土地主として宅地にあつてはかなり引き上げられるものと推定される。

したがつて税負担の調整は固定資産特に土地の評価額の変動の状況にみあつて行われることゝなりますがその方法としては次の三つの方法が考えられます。

④税率のみによつて調整する方法

⑤課税標準の特例のみによつて調整する方法

⑥税率及課税標準の特例の併用によつて調整する方法
これらの三つの方法のいずれによるかは、なお今後慎重に検討されなければならないが現段階においては⑥の方法によるべき意見が強いようです。

⑦の方法によることは考えられない

果樹苗の申込みは二十日まで

本年も又果樹苗のお話をいたします。……

そこで御希望の方は十月十日頃までに農協毎に設置されている果樹組合支部へ申込んで下さい。

本年の果は銀杏と筑波を主体にお世話したいと存じますのでよろしく。

(経済課)

押寄せる見学者に

転手古まいの

大津町中央公民館

大津町中央公民館が落成してから既に数ヶ月、県下に誇るこの施設を社会教育センターの参考に使いたいと県下各地より見学者が殺到しています。

最近の見学者を拾ってみますと、熊飽地区の社会教育関係者十六名を筆頭に天草郡孝北町、鹿本郡内の公民館長及び主事十九名、飽託郡飽田村婦人会五十名、阿蘇郡蘇陽町より助役さんなど五〇余名、鹿本郡鹿北村より六〇

名、飽託郡北部村より村長さん以下二〇名、下益城郡御船町より十六名など、で中央公民館関係者もその応待に転手古舞いです。

どの見学者からも共通した質問の出るのは次の通りです
一、公民館を新築してからと新築前の著しい相違点。
一、青年は年々その数が減っているが、これに対するよい考えはないか。

一、この立派な公民館を運営するため一ヶ月どの程度の経常費が必要か。
一、社会教育の総合計画が立派に樹立されていると聞いて来たがその説明を。

ブルトーザーの申込は

なるべく早目に願います

牧野の改良に、農道、畑のこん層耕と町のブルトーザーは大変よく働いています。

秋の収穫後の畑の混層耕ははじまる時季となりました。そこで役場経済課は皆さんからのブルトーザーの使用申込みを待つていますが移動がなかなか手数がかかりますので一地区毎に話合つてまとめてから申込みなさることが望ましいです。

十月中旬頃から畑のこん層耕に専念したいと計画して

ますのでブルトーザー使用の方は十月十五日頃までに申込んで下さい。

畑はなるべく深く耕すことが作物のためによいことは今更ら多言を要しませんが去年こん層耕をやつた人たちの農作物が本年は見違えるほど上出来であることは周囲の方々の眼を集めているところです。

ブルトーザーで、ぜひこん層耕を………

その申込みは早目にいたしましょう。

延納及び徴収猶予は

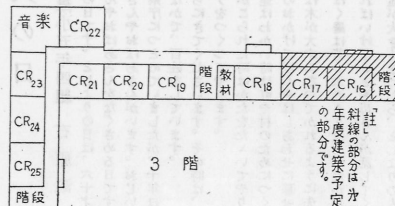
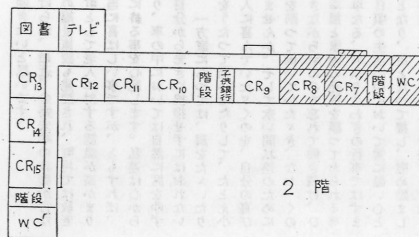
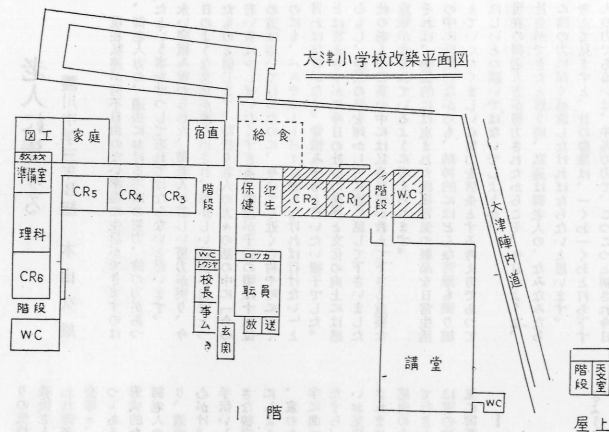
十月三十一日迄です

さきに申請書を役場に出して、本年産菜種子の長雨被害による町税（固定資産税第一期分及び町民税第一期二分）の延納及び徴収猶予を付けて居られた方は猶予期限が十月三十一日までになっていますので、集合徴収

日には滞納にならないように完納いたしましょう。

若し十月三十一日までに納税されないときは一般の町税滞納と同様に督促手数料及び延滞金などがつくことになります。

大津小学校改築平面図



大津小学校の全面改築工事はじまる

大津小学校は明治四十三年の造営であり、五十年以上を経過しています。この全面改築はかねてから全町民の関心の的になっておりましたが、いよいよ昭和三十八年度から継続事業として着工のはこびとなりました。校舎の位置もいろいろ慎重に審議されましたが、最終的に九月定例町会に於て現在地にきまり、第一年度の建築費、国庫補助、起債なども決定され、十一月から工事にかゝる予定です。

この改築に伴う一部の分散教育、或は工事に附随して学習に不便を来す面もあるかと存じますが、万難を排して学力の向上に努めますので皆様の御理解ある御協力をお願い致します。

かくして名実ともに敏東地区における中心校として立派な大津小学校の全面改築がスムーズに完成いたしますようお祈りします

教育委員会

斜線の部分は、本年度建築予定の部分です。

老人福祉法制定記念

としよりの日の集い

とき 九月二十日(十時~十六時三十分)

ところ 中央公民館

次第

あいさつ

お祝のことは 県事務所長、西本議長

金婚夫婦表彰

熊日

老人福祉法について

県社協理事

大山鎮国先生

講演

宣言 余興

世界に類例のない老人福祉法が制定されたことはまことに
とおめでたい。又としよりの日が設定されたことも本
当によるこはしい。

そこで老人福祉法制定記念としよりの日の集いを催す
当日は晴天暑からず寒からず西から東から

真木から内教からおとしよりが続々と御来場定刻前既に
満場となる。
当日の参加者五〇〇余名
まだ木の香漂よう公民館の大ホールは早くも瑞気で溢れ
る。
金婚夫婦(八組)の熊日主催表彰を当日町長が代理して表
彰状と記念品を授与する。
五十年件れ添われた御夫婦の晴姿はひとしを老人福祉法
と老人クラブの運営に付て又大山先生は顔うちふりうち
ふり親愛感をこめて御説法なされ終つて石原老人会長の
老人のこれからのありかたと覚悟に付て強い宣言がなされ
れた。小休憩あつてあとけない小学校生の作文朗読に
は思わず拍手 ありがとう ありがとう
が漏れ聞かれる続いて大津小学校生のコーラス歌謡隊、
大津中学校生のブラスバンドの勇壮活潑な演奏に深く聞
き入り果ては大津民謡会(大津町善意銀行提出)の方々の
善意に溢れる数々の舞踊は殊の外老人の目を楽しませ盛
り沢山の会興に時の過ぎるのを忘れ盛況裡にとしよりの
日の集いを終ります。

御慰問ありがとうございました (養老院)

- ▲鮎田村婦人会慰問(五〇名)
- ▲稲葉用平初益提灯一個(松古岡、櫻木三蔵)
- ▲小松屋、大塚円蔵、慰問品砂糖
- ▲九電黒川保修所(立野)武田勘吾雑誌二十五冊
- ▲八二五大津町室二丁目供会一同代表石原初則(金一封)

瓜 菓子
▲々大津町三分四西堀町組子供会代表中原利定(西瓜、

- ▲八二七新村西本梅子(タカナ漬)
- ▲八三二熊本二三氏無名(金一封)

- ▲九一五森婦人会代表日置みや子(金一封)
- ▲九一二大津警察署長夫人浜田ツキネル単衣外14点
- ▲九一二上鶴中村健一(恵子菓子)
- ▲九一四上鶴瀧川正(菓子)
- ▲々熊本市、四六会中沢克也(手品)
- ▲々熊本市、四六会中沢克也(金一封)
- ▲々熊本市、四六会中沢克也(金一封)
- ▲九一七役場職員組合(主婦の友六冊)
- ▲九二三灰塚婦人会代表前田かすけ外三十五名(野菜)

老人に捧げる

護川中学三年B組 本山久雄

現在私達が何と自由のない幸福な生活ができますのは、御老人の方の、過去における不断の努力、陰の力があつたという事をけつて忘れてはならないと思います。

永い間積み重ねられた、御老人の苦しい努力が実り、今日のような文化が産み出され、輝かしい社会が出来上つたものと信じます。時折り老人の方々の話の中に「今の若い者は少しせにくすぎる。俺達が子供の頃は十里位の道は歩いて行つたのに、今はすぐ近くの村や町に行くのにも、バスやオートバイに乗らなければ行けない」と言われ気がす。骨惜みすると言いたい様子でした。とは言えさすがに今日の社会の発展と文化の向上には感心もし、驚異の眼を輝かして私達に話して下さいました。此の老人の言葉の中には私達に何か教えて下さる重要な意味が含まれているように考えられます。

それは、物質的には恵まれた機械電気の製品を日常生活の中に活用しながらも、精神的にはどんな苦難も乗り越えていくたくましい心努力を信条とする考え方であつてほしいとの願ひではないでしょうか。

現在の御老人方が努力されたからこそ、今日のような社会ができたと思う時、私達は御老人の、なみなならぬ陰の力に深く感謝しなければならぬと思います。

考えて見ますと、昔の農業は、一くわ一くわと打ち下す人の力であるいは、牛馬の力で、こつこつと耕され今日の美田が出来たものです。今の機械化された農業に比べて見ます時どんなに苦勞の多かつた事だったろうと想像します。

ある先生の言葉に「犬三年、人一生」と聞いた事がありました。若し、若い時代に苦勞をいれぬ努力の生活をすれば老後は楽しい生活が約束されるという事ではないかと考え私は、汗の体験を通して楽しい人生への出発点にしたいと決心しました。

文化の恩恵にも浴せ、身を削るような思いで樂喜上げられた、基礎の上に立つた今日の文化生活におおげす努力と苦勞をいれ、い信念だけは持ち合わせておきたいと思ひます。とかく老人になる、家族の者もやつかい者扱いにする事がままありますが、鼠の甲より、年の幼と言われますように、永い人生の苦難に打ち勝ち、荒波を乗り切つて来られた。御老人の努力と、導い体験は私達に無言の教訓を示しています。

此の方々の晩年を、静かに、安楽に過していただき、余生を送つて下さる様に、私達は心から感謝と、いたわ

りの気持ちで接してゆきたいと思ひます。

戦後老人の日の設けられ、最近、金婚夫婦の表彰が行なわれ御老人のための福祉施設も建設され、町村では敬老会等々、国として町として老人に対する認識が高かまりつつある事は、本當に喜ばしい事です。が、ともすれば、形式的な年中行事に終る事を心配します。私達には御老人の気持ちになり、車の中においては自然に席をゆずり、道で出会えば自分から先きに挨拶せずにはおれない心が、一つ、一方家にあつては、肩をたたくたり手伝したり、歌をうたつて聞かせたりして、たとえ小さな善意でも御老人に喜んでいただくのを、自分の喜びにしようではありませんか。そして永い間私達のために、家のために骨身を削つて働いてくださった、ななお、くの字に曲つた腰を叩きながら老の身を忘れて働き続け、ひたすら、子や孫の幸福と家運の発展を願つておられる尊いお気持ちに対し、単なる、お祭りさわぎの行事では満足できません。更に日頃の生活の中において常に重い心と感謝の念を以て手となり、足となつて接し、慰め励まして行きたいと御誓ひ致します。御老人の皆様、あなた方は家の柱であり国の宝だと思います。いついつまでも御元気に御暮し下さいませ。

老人の日

大津小五年四組 石原順一

きよはとしよりの日です。としよりの日は、六十才や七十才のおじいさんやおばあさんをなぐさめる日です。ばくにも、おじいさんやおばあさんがいます。おじいさんは若いときは、果行につとめていました。十年ほど前にやめて今はいなかで、百姓をしています。

とき／＼ばくのうちにきて下さいます。その時は、いろいろなおごちそうをつくつてやります。

ばくはおじいさんがこられた時はかたをたゝいてやりまう。としよりの人達はわい時は町や村のためにつくされた人達です。そのおかげでばく／＼はあせに暮せまう。としよりの人は木が太木になつてかれるように先のみじかい人はか／＼く／＼若し木のようなものだから大切にしなければいけないと、お母さんが話して下さいました。ばく／＼は大きくなつたら、としよりの人達がもつともつとしあせになれるようにしてあげたいと思ひます。

おとしよりのみなさんいつもでも元気で長生きしてください。

老人は大よろこび

各地に盛大な敬老会

九月十五日の老人の日を中心に各地で婦人会主催の敬老会が開かれました。

先づ平川地区が九月十四日、矢護川、護川阿地区が同十五日、陣内地区は同十六日、大津地区が同十七日と引続

いて挙行されました。各会場とも小学校児童の作文朗読には眼をほそめて大喜びでした。また、陣内、大津の阿地区では浄瑠璃芝居の上演がありお年寄は時のすぎるのも忘れて芝居に見入っていました。

精神薄弱児施設の

入居者を募集します

八月工事に着手した精神薄弱児施設は整地工事を完了し建築工事の入札も終り畠山建設の手により建築工事にとかへりました。

敷地は引水、出村の東で国道に面して阿蘇の噴煙を東に眺める展望絶佳の地点に位置し二月末には簡易耐火構造ブロック建の施設が竣工することになってます。

敷地面積約四千坪の中には農業実習地十二百坪及び運動場も予定してあります。

この施設は児童福祉法に基づいて心身障害者のうち知能の発達が遅れている満六才より十八才迄の児童を入所せしめ国と県の費用で将来こうした人達が社会人として一人立ち出来るように専門的な生活、職業及び学校教育等を補導するところであります。

尚程度の重い精神薄弱児及び精神病患者は入所の資格がありません。

施設には事務員炊事婦の外児童七名に一人の割合で資格を有する児童指導員及保母の先生が専任して親しく日常の生活指導に当たります。

又将来小中学校の分校を施設内に併置し四人の先生が児童の知能に応じた専門的な特殊教育を行なう予定で職業指導員が基礎的な職業教育も行ないます。

近年心身障害児の福祉対策についていろいろ論議され

ているところでありこの施設を利用することによりこれ迄の学校生活に於て取残されたまゝ生長している子供達には好結果をもたらし明るい将来が約束されることでしょう。

入所定員は五十名で既に県児童相談所には県内各地から入所希望者が定員の数倍に達していますが大津町居住者を優先入所の方針でいますので該当すると思われる御父兄には家庭的にいろいろな問題があると思いますが児童のしあわせを一層高めるために進んでこの施設を利用されるようお願い致します。

尚希望される方は十月二十日迄民生委員又は役場の福祉課に御連絡下さい。

△入所者自己負担月額額は次の通り

①生活保護世帯及び町民税のかゝらない世帯は無料
②町民税の均等割のみ課税世帯月二〇〇円

③町民税の所得割二〇〇円未満の課税世帯月四〇〇円

④所得税年額四八〇円迄の世帯 以上 月六〇〇円

〃 九六〇円 〃 月一五〇〇円

〃 一六八〇円 〃 月二〇〇〇円

〃 二四〇〇円 〃 月二五〇〇円

〃 三二四〇円 〃 月三〇〇〇円

(宿泊料、飲食費被服費教育費は一切不要)

秋の防犯運動はじまる

みんなの力で犯罪や

事故をしめ出そう！

警察では町村防犯協会と協力して十月一日から二十日迄の間、秋の防犯運動をおし進めることになりました。

皆さんの御家庭でも次のことに注意してこの運動に御協力下さい。

※盗難の防止について

なるべく家をあけないようにし、留守番がいなくて戸締りを十分にしないで隣り近所によく頼んでおきましょう。

夜やすむ前にはもう一度戸締り、火の始末を確かめましょう。

軒先などに鍵のない自転車置かない様にしましょう。取壊した甘藷や野菜類などを夜間道路脇や畑に置かないようにしましょう。

※押売りや暴力犯の防止について

買う気のない品物は手をつけないようにしましょう。押売りには、はつきりと断り弱身をみせないようにしましょう。

押売りや暴力はどんな小さな事件でも近くの警察や駐在所へ届けましょう。

※農家事件防止について

農家は犯罪や事故の大きな原因ともなりますので残菜は農協や農家組合で共同保管いたしましょう。

農家の中でもホリドール等は個人保管が禁止され処罰を受けますので絶対に個人保管をやめましょう。

※鎌やナタなど危険物の屋外放置は犯罪に使用されやすく危いので屋内にしまっておきましょう。

※原付自転車、足踏式自転車登録のすんでいない車はもりの自転車登録店で登録をいたしましょう。

万一直接、遺失等があったときも早目に被害品を発見できます。登録はあなたのためです。

是非いたしましょう。

※どんな小さな事件でも被害を受けたら現場はそのまゝにしておいて、届けて下さい。

大津警察署

大津地区防犯協会

海苔竹採取について警告！

山林植栽地(幼令林)の保護について

最近海苔ミスの採取が盛んになり大津町有の造林地(幼令林内)も無償で許可して居りますが伐採地の調査を実施した処造林地一諸に刈取り或いはすつた笹を樹木に覆ひかぶせたりして被害甚大なるを察見しました。

公有林は勿論私有林所有者よりも被害の報告が各所から来て居りまして、此種放置すれば毎年多額の予算を投じ

て無用な手入をして居る幼令林が一部の不心得者の為に荒れる事町の大損失なることは御承知の通りです。今年度は既に最盛期も過ぎた感がありますが被害続発を防止する為監視員を各所に派遣して取締ると共に来年度に於ては全面的に採取を禁止することも考えられ尚悪質者に対しては森林法の罰則をも適用する方針でありますので良心的に採取されるよう警告します。

さてさて!!

若い人たちの考えは

農村の青年男女が年間五〇万人ほど都会へ移動するといわれます。わかい青年男女のいない部落があちこちに出来ました。これに引きかえて七〇才以上のお年寄りは大津町だけでも年百名近く増えています。

『若い人達のいない農村』これがこの頃の流行言葉です。そこで大津町中央公民館は、いま農村にふみとまづて農業に精進している青年はどんな考えをもっているでしょうか。

その若い人達の考えを確める為町内の百名の青年男女を選んで次のようなアンケートを取ってみました。

質問に答えて来たのは九〇名で、一割の十名だけは回収不能でありました

一、今迄の農業経営でよいと思いますか

よい 二八
いけな 五六
い 六
白紙

一、仕事的事で家族の人と衝突がありますかない

ときどきある 二〇
大いにある 五〇
白紙 二〇

一、意見の相違のあるときはどうしますか
だまつて仕事に行く 四九

親の方がやめる 一六
白紙 二一

(五)と相談してよい方を選ぶ 四

一、青年団や学級で何を学びたいか

営農問題 四二
一般教養 四〇
農政問題 六
白紙 二

社会福祉協議会寄附金

九月五日 上大津 木野和敏 一〇〇円 拾得金を保管期間満了のため警察署より交付されたるによる
九月十四日 B G 二人 五〇〇円 第十五回目
九月二三日 平川 宇野正輝 一〇〇〇円 亡長男直彦殿の香典返し

公民館運営審議委員 社会教育委員 を 委 嘱

大津町教育委員会は八月二六日午前十時より委員会を開き任期満了となつた公民館運営審議委員会と社会教育委員を九月一日付で次の人々に委嘱しました。委員は町条例により定員七名、任期二年となつています。

堀内研一 (学校長)
坂本聰子 (婦人会長)

中尾亮之典 (青年団長)
本田 穂 (議会)
大村 募 (学識)
大山高頭 (学)
合志法 誦 (学)



郡市民の体育祭挙行

わがバレーチーム堂々優勝

菊池郡市民の体育祭は九月一日の秋晴れの好天氣に恵まれ郡下町村よりの精鋭千数百名の選手を迎えて限府中学、菊池高校などの各会場ではなばなく開幕されました。わが大肆町からは野球チーム、バレー、庭球、卓球、剣道、柔道、陸上競技の各選手を派遣し、各選手とも炎天下汗を流して敢戦しわがバレーチームは決勝戦で強豪旭志村を破つて堂々優勝しました。

ソフトボール県大会で

菊阿中学が栄えある優勝

宇土市の会場で八月三日中体連の県大会が行われました。わが菊阿中学は昨年の優勝校である鹿南中学（鹿本部代表）を破りソフトボールで堂々優勝しました。御承知の通り菊阿中学は生徒数も余り多くない小さな中学校ではありますが菊池郡市中体連のソフトボール大会

では三年間連続優勝し、このほど行われた大肆高校主催の菊阿大会でも連続四年間優勝してをり、又熊本家政高校招待県下中学校大会に於いても優勝した。

今後の活躍が大いに期待されています。

菊阿中学校の優勝を記念して

校区民球技大会

菊阿中学の県大会優勝の記念大会と校区民の親睦と融和を図る為のほど出分、本分、吹田、内牧、外牧（頼田、錦野は不参加）五チームによる優勝旗争奪の球技大会が開かれました。

手に汗を握る珍プレー続出。

名選手のプレーによつての試合を実施し、遂に日々農休日を利用しての努力が実を結び監督上田政也氏の辛いる吹田チームが優勝しました。二位は出分チーム。尚今後色々なレクリエーションを普及し併せて健全なる身心を鍊るよう張り切つていきます。